

# 総務常任委員会

## 他都市行政調査 実施報告書

山口県岩国市 10月7日(月)

岩国市民ニュースアプリについて

### 1. 岩国市の概要

人口：132,348人（令和元年10月1日現在）

面積：873.72km<sup>2</sup>

合併：平成18年3月に(旧)岩国市、由宇町、玖珂町、本郷村、周東町、錦町、美川町及び美和町の8市町村が新設合併

### 2. 視察の目的

防災情報の伝達の迅速化を図るために、防災メールに加え、スマートフォン用のアプリケーションを活用している岩国市を調査し、当市においても市民への情報伝達の向上を図るための手法を調査する。

### 3. 調査項目

- 1 アプリ導入の経緯について
- 2 アプリの概要について
- 3 利用状況について
- 4 利用者の反応と今後の課題について



### 4. 今後の展開について

防災無線、防災メール、エリアメール、緊急速報メールなど、それぞれ送信していたものを、一度の操作で行えるよう、市民ニュースアプリを導入した。アプリを活用することで、避難所情報やハザードマップなどの防災情報を見ることができるほか、防災以外にもごみカレンダーや交通情報、イベント情報など様々なカテゴリの配信し、登録者の増加を図っている。

今後の課題として、このアプリはいろいろな情報を提供しているため、利用者が情報を厳選化できる仕組みが必要である。

岩国市民アプリは、多くの市民に防災情報を提供するための有効なアプリであったので、当市も防災情報等を多くの市民に届けることができる仕組みづくりの参考にし、調査研究を進めていきたい。

# 総務常任委員会

## 他都市行政調査 実施報告書

広島県東広島市 10月8日(火)

学校の元気応援事業について

### 1. 東広島市の概要

人 口：187,933人 (令和元年10月1日現在)

面 積：635.16km<sup>2</sup>

合併：平成17年2月、黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津の5町と合併

### 2. 視察の目的

日本一の教育都市の実現をめざし様々な取り組みを行っている東広島市の教育事業を調査し、今後の当市の取り組みの参考にする。

### 3. 調査項目

- 1 元気応援事業の概要について
- 2 具体的な取り組み内容について
- 3 スクールサポート事業の内容について
- 4 取り組みの効果及び今後の課題について

### 4. 今後の展開について

学校の魅力アップ推進事業では、学校の伝統、特色を大切にしながら、伝統文化の継承など歴史を感じさせる教育行政が進められていた。

また、東広島市スクールサポート事業では、豊富な経験や優れた技能、指導力を有する退職教員等の支援、相談活動を受けることで、退職人材の活用をとっても有効的に行っていた。今後は教職員の働き方改革につなげていくことが、課題であるようであった。

教育支援事業については、当市と類似しているところがあるので、当市の取り組みとの比較・検証を行ってまいりたい。



# 総務常任委員会

## 他都市行政調査 実施報告書

広島県竹原市 10月9日(水)  
豪雨災害の復興支援について

### 1. 竹原市の概要

人 口：25,370人（令和元年10月1日現在）

面 積：118.23 km<sup>2</sup>

### 2. 視察の目的

竹原市の平成30年7月豪雨における被災状況及び復旧・復興への取り組みを学び、災害への備えについて学ぶ。

### 3. 調査項目

#### 1 豪雨災害の被害状況及び復興状況について

- (1) 山林からの民地への土砂等の流入による住宅被害への市の対応について
- (2) 道路・水路を断たれた地域への対応と今後の対策について
- (3) 子ども（小～高）の通学（バス等含む）への対応について

#### 2 竹原市復旧・復興プランの概要と進捗状況について

#### 3 災害ボランティアセンターとの連携と活動状況について

### 4. 今後の展開について

平成30年7月豪雨により、市内を流れる賀茂川の氾濫及び土砂崩れが発生し、現在も復旧作業が行われている状況である。様々な災害対応が、必要なことと、迅速な災害対応ができる体制の整備、「そなえの強化」に取り組んでいた。

近年は、地震、記録的短時間大雨の発生など、急な天候の変化により、当市もいつ災害が起きてもおかしくない状況にあるため、当市の防災対策への活用について、調査研究を進めてまいりたい。

